

オープン7年目を迎え POS システム一新 働きやすい環境づくりに大きく貢献

カラオケ最新機種をいち早く導入
一方でカラオケ以外の価値も訴求

(株)旭川第一興商は、カラオケルームを中心にダーツやゲームセンター、ボウリングなどを備えた複合アミューズメントスペース「遊ランド」と「e-style」を計13店舗展開している。

今回紹介する「遊ランド 春光店」は、旭川市の中央部、国道40号線から近い立地に2013年4月にオープンした。最寄り駅のJR宗谷本線新旭川駅から車で10分強、市内最大の繁華街である旭川駅前からは同25分程度離れているが、50台収容の駐車場を備え、地域住民の身近なレジャー施設として支持を集めている。

2階建ての商業ビルの2階全フロアを占有し、カラオケ&ダーツエリアとゲームセンターエリアを展開。2つのエリアに挟まれた部分にフロント受付がある。

カラオケルームは、最大30人収容可能なパーティールームや、2人からの少人数が自宅感覚でくつろげるローソファールームなど多彩なラインナップ。それらに合わせて、「パーティプラン」や「ガールズトークプラン」といった各種料金プランも用意している。

また同店はDAMとJOYSOUNDそれぞれの最新機種をいち早く導入する点

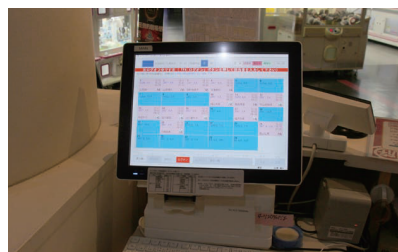
が大きなセールスポイントとなっている。有名ミュージシャンのライブや人気映画の動画配信を行なうなど、“カラオケを歌う”以外の価値訴求も積極的に行なっている。

「常連のお客さまのなかには最新機種への関心が高い方も多く、店側としても常に情報を発信して、ご来店を促しています」と遊ランド 春光店統括店長の武内修治氏。また同店は、お酒のつまみだけでなくご飯物、麺類、デザートまで充実したフードメニュー、フリードリンク以外にも多彩なアルコールをとりそろえたドリンクメニューなど、飲食にも力を入れている。

新POSシステムへの移行はスムーズ
タッチパネルの操作性のよさが好評

同店では、今年の5月にスターランドのフロントPOSシステム「スーパースター」シリーズを導入した。ここ3年間にオープンした他の「遊ランド」店ではオープン時から「スーパースター」シリーズを導入しているが、同店はこれまで古いシステムを使用しており、オープンから7年目にPOSシステムを入れ替えた。

「以前のPOSシステムはキーボードとマウスを使って操作していましたが、操作性はあまりよくありませんでした。こ



▲フロントに設置されたPOSシステム

の新しいPOSシステムは、タッチパネルの操作性が非常によく、操作も簡単。古いシステムから切り替えた際にもスムーズに移行でき、スタッフもすぐに操作に馴染むことができました」。

カラオケ店舗の人材不足が大きな課題となっている昨今だが、同店のアルバイトスタッフはオープンからつとめている人が多く、深刻な人材不足には至っていないという。待遇面に配慮し、アルバイトが働きやすい環境を整えるなかで、最新のPOSシステムが導入されたことで「スタッフの働きやすさも、さらに向上できます」と武内店長は評価している。

セルフオーダー端末や自動精算機といった省力化システムの導入予定は今後のところないが、新しいPOSシステムの導入によって、店舗オペレーション体制は、よりスムーズになっている。



▲30人収容可能なパーティールーム



▲カラオケ&ダーツエリアに設置されたダーツ

「スーパースターシリーズ」 ——とは——

(株)スターランドが開発・販売するPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケボックスほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。

問い合わせ
(株)スターランド

[本社] 静岡県藤枝市青木3-14-1
[東京オフィス] 東京都千代田区神田鍛冶町3-7-21
[大阪オフィス] 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-24

0120-007-009
FAX ▶ 054-644-5034
URL ▶ <http://www.starland.co.jp>